

災害対策マニュアル

児童発達支援・放課後等デイサービス
みのり

2021年7月1日作成

もくじ

1、	組織構成	2
2、	関係機関との連絡体制	3
3、	避難訓練 年間計画	4
4、	対応マニュアル	
	※地震時マニュアル	5
	(室内での対応)	
	(庭での対応)	
	(施設外活動での対応)	
	(送迎時の対応)	
	※火災時マニュアル	6
	(児童への対応)	
	(火災発生時の対応)	
	※洪水時マニュアル	6
	(送迎時の対応)	
	(施設内活動での対応)	
5、	備蓄物資と非常持出品	7

1、組織構成

	担当	主な対応
総括	管理者	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況を把握し、避難の実施方法を決定 ・避難経路の安全性を確認後。避難の指示 ・二次災害の情報収集 ・市町村等の関係機関への連携
避難誘導 安否確認	支援員	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の安全を確保 ・児童への的確な指示、誘導 急な変化への対応ができない児童や指示理解 ができない児童は職員で連携を取り個別に対 応する ・靴を下駄箱から持ち出し児童に履かせる(中 井) ・負傷の有無・程度を事務所に報告(成田)
通報連絡	支援員	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関への連絡…負傷の程度、発作の有無 を確認し必要に応じ医療機関に連絡する ・非常持出(緊急連絡先ファイル・救急箱)
消火係	支援員	<ul style="list-style-type: none"> ・出火防止措置 初期消火活動 ブレーカーを落とす

※担当職員が休みの場合は他の職員で補う。

2、 関係機関との連絡体制

- 災害発生→
- ① 消防署等各機関への要請（火災）
 - ② 保護者連絡
 - ③ 各市町担当課

★ 四日市市役所	こども発達支援課	059-354-8064
★ 菰野町役場	子ども家庭課 発達支援係	059-391-1124
★ 三重県障害福祉課	地域生活班	059-224-2215
	FAX	059-228-2085

<関係学校・園>

学校名	電話番号
西日野にじ学園	059-322-2580 (小学部)
北勢きらら学園	059-327-1522
県小学校	059 - 325 - 2084
大谷台小学校	059 - 330 - 0038
海蔵小学校	059 - 330 - 0032
神前小学校	059 - 325 - 2080
三重小学校	059 - 330 - 0036
三重西小学校	059 - 333 - 0269
下野小学校	059 - 336 - 2000
羽津北小学校	059 - 330 - 2004
内部小学校	059 - 349 - 2010
中央小学校	059 - 353 - 9279
竹永小学校	059 - 396 - 0009
常磐西小学校	059 - 320 - 2078

園名	電話番号
三重幼稚園	059-331-0489
エンゼル幼稚園	059-365-2933
まきば幼稚園	059-351-0612
羽津文化幼稚園	059-365-2635
大矢知保育園	059-365-0282
富田保育園	059-365-1503
菰野保育園	059-393-2135

3、避難訓練 年間計画

※最寄りの避難場所は県立四日市商業高校になっているので職員は定期的に避難経路を確認し、活動の散歩コースとして定期的に出かけるようにする。

月	内 容	詳 細
5月	避難経路の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が経路や避難方法について話し合う ・避難経路を点検、確認を行う
6月	送迎時の避難場所、避難方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校からの最寄りの避難場所を確認し、車中での対応や避難場所での対応を確認する
9月	個別の避難方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・個々のケースを上げ一人ひとりがパニックにならないような対応を確認していく
11月	備蓄・持出用品確認	<ul style="list-style-type: none"> ・避難時に気持ちの安定を図ることができるようなグッズや食料等も用意し、アレルギーの確認と取扱の確認を行う
1月	個別の避難方法の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の状況を確認し対応の確認を行う
3月	避難場所、避難経路の確認 備蓄・持出用品の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の反省評価を行い、来年度に向けた対応や避難経路を確認する。 ・賞味期限や電池の確認を行う

※実際に子どもと一緒に訓練をすることで不安になる子が多いため、散歩や遊びの中で避難場所を確認し知らせていく。

※子どもの様子はその都度変化し関わり方も変わってくるため個別のケース検討を行う時にも避難対応を確認していく。

4、 対応マニュアル

※地震時マニュアル

(室内での対応)

- ・ 玄関と保育室の戸を開け避難経路を確保する。
- ・ 子どもたちを玄関付近に集め落ち着いて座るよう指示。

(サンルーム側には行かないようにする)

- ・ 様子を見ながら大人が靴を配り履くように指示をする。
- ・ 自分で履くことができない子は大人が履かせる。

※平屋で建物であるためあわてて外に出ず避難経路を確保したうえで安全を確認し待機する。

(庭での対応)

- ・ サンルーム等窓から離れフェンス側（駐車場側）に避難する。
- ・ 落ち着いたら状況に応じ室内もしくは第2避難場所(四日市商業高校)へ歩いて移動する。

(施設外活動での対応)

- ・ 利用施設の避難場所を適時確認する。
- ・ 公園利用の場合は公園中央に避難し落ち着くのを待つ。

利用施設	避難場所
シドニー港公園	ポートビル
三滝公園	橋北中学校
諏訪公園	プラトンホテル
その他の公園や津波の心配のない場合は状況に応じ地震が落ち着いたらみのりに戻る。	

(送迎時の対応)

- ・安全な場所に車を止め、地震が落ち着くのを待つ。
- ・落ち着いたらもよりの小学校に避難する。
- ・可能な場合は自宅に送る。
- ・避難する場合の保護者連絡は安全が確保できてから担当職員がみのりに連絡し、みのりから直接保護者に連絡する。
(担当職員は子どもの対応を優先するようにする)

※火災時マニュアル

(火元が事業所内の場合)

- ・出火元から離れた出口より外に避難。
- ・事業所より離れた場所で待機。
- ・児童は裸足のまま避難する。
- ・靴は大人がまとめて持ち出す。

(火元が近隣周辺の場合)

- ・落ち着いて靴を履くよう指示。
- ・安全な場所に誘導する。
(神社横の広場、室酒店横の空き地など)

※洪水時マニュアル

- ・警戒レベル3が発令された段階で保護者に連絡する。
- ・迎えに来るのが可能な場合は迎えに来てもらう。送迎の受け渡しは個別に保護者と相談し対応する。
- ・保護者への受け渡しが困難な場合は第2次避難場所(四日市商業高校)に避難を開始する。

※警戒レベルに達する豪雨の場合大雨警報が出されると思われるため、学校と連携を取り早めの対応を取るようにする。

5、備蓄物資と非常持出品

食料…水・米・菓子・缶詰

生活用品…着替え・オムツ・卓上コンロ・ラップ・缶切り・ナイフ・

おんぶひも・ビニール袋・ウェットティッシュ・除菌アルコール・
マスク

避難用品…手袋・ロープ・ビニール紐・懐中電灯・乾電池・ラジオ・ガムテ
ープ・ラジオ

衛生用品…消毒・ガーゼ・三角巾・タオル・体温計・ゴム手袋

その他…緊急連絡簿・現金・印鑑・携帯電話・充電器